



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



島田地区、下田地区安管協会の活動紹介

「交通死亡事故現場診断」を実施！（令和2年3月中）

島田地区、下田地区安全運転管理協会では、地区内で発生した交通死亡事故の再発防止を期して、本年3月中に管轄警察署の「交通死亡事故現場診断」に参加し、これからの交通事故防止対策等について協議しました。

【島田地区】

3月9日（月）、島田警察署、島田市役所、交通安全協会地区支部、地元自治会等関係団体とともに、島田地区安全運転管理協会から岡本会長以下役員や会員事業所の安全運転管理者等9人が参加し、合計30人により

2月25日（火）の早朝、島田市幸町地先の市道で発生した交通死亡事故（走行中の自転車と右折した軽四乗用車との衝突事故、自転車の76歳女性が死亡）の事故現場診断を行いました。

この事故現場は市街地内のT字路交差点で、現場診断及び対策を協議した結果

- 交差点と分かりにくいいため、道路標示等で交差点の表示を検討する
- 付近を通行する歩行者やドライバー、会員事業所に対する交通事故防止の広報・啓発活動を推進

などの事故防止対策に関する意見が出されました。



【事故の発生現場を確認】



【参加者により再発防止対策を協議】

【下田地区】

3月12日(木)、下田警察署、東伊豆町役場、交通安全協会地区支部、下田土木事務所、自治会等の関係団体とともに、下田地区安全運転管理協会から役員、事務局長が参加、合計10人により

2月26日(水)夕方、賀茂郡東伊豆町稲取地先の県道で発生した交通死亡事故(軽四乗用車と道路横断中の歩行者との衝突事故、歩行者の71歳女性が死亡)の事故現場診断を行いました。

この事故現場は、軽四乗用車の進行方向が右カーブの下り坂となっており、現場診断及び協議を検討した結果

○ カーブ付近は下り坂のため速度が上り易く見通しも悪いため、「速度落とせ」など注意喚起する標示や看板を設置

○ 歩行者や運転者等付近住民に対する交通事故防止の広報啓発活動を推進などの事故防止対策に関する意見が出されました。



【交通課員から事故状況を説明】

【参加者により再発防止対策を協議】

